

## 議員発議により 意見書を国に提出

### 療養病床の廃止・削減計画を中止せよ

提出者 塩 史子 賛成者 松本浩司、渡邊正俊

#### 【要旨】

医療制度改革関連法の成立により、今後6年間でおよそ6割の療養病床が削減されることになった。

私たちは、地域住民が安心して医療や介護を受けられるよう療養病床の廃止・削減計画等を中止するよう強く要望する。

#### 【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

### リハビリの日数制限を撤廃せよ

提出者 塩 史子 賛成者 松本浩司、渡邊正俊

#### 【要旨】

診療報酬の改定でリハビリ治療の日数に上限が設けられ、障害児のリハビリ施設も限定されるようになった。

これは、患者や障害児のみならず、関係する医療機関にも大きな影響を与えることから、日数制限等を撤廃するよう強く要望する。

#### 【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

### 道路特定財源を一般財源化するな

提出者 渡邊正俊 賛成者 松本浩司、塩 史子

#### 【要旨】

道路整備が地方の発展に必要不可欠であることを十分認識して道路特定財源を一般財源化しないとともに、地方への配分比率を高めるよう強く要望する。

#### 【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣

## こんなことが決まりました 条例制定・改正など



たわわに実ったみかんに思わずニコリ（小学生みかん狩り）



もぎたてのみかんは味も格別

国保および国保以外の保険加入者（社会保険、健康保険組合等）のうち、中学校入学前（満12歳）までの乳幼児および児童については、平成19年4月診療分から医療機関での窓口負担が無料になります。

これは、広野町独自の取り組みとして、乳幼児および児童の健康増進をはかるとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、これまでの小学校入学前（満6歳）から対象年齢を引き上げたものですが、これにともない「広野町国民健康保険条例の一部を改正する条例」および「広野町乳幼児および児童医療費の助成に関する条例の制定について」をそれぞれ可決しました。

### 子育て世帯の経済的負担を軽減

# 中学校に入学するまで 医療機関の窓口負担を無料化

#### ◆主な審議内容◆

○サッカー国際人育成支援事業にともなう男子寄宿舎およびクラブハウス用の家具類を、(株)国分（いわき市）が3,402万円で落札したため、同社との契約締結を承認しました。

○同じく、男子寄宿舎およびクラブハウス用のトレーニング機器類を、(株)オノヤスポーツ（福島市）が1,784万円で落札したため、同社との契約締結を承認しました。

○平成20年4月から現在の老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わりますが、この事務を処理するため、福島県内すべての市町村

村が加入して「福島県後期高齢者医療広域連合」が組織されることから、それらの設置について可決しました。

○本宮町と白沢村が、平成19年1月1日から合併して「本宮市」になることから、福島県市町村総合事務組合で所定の手続きが行われました。これにより、福島県内の市町村数は60に減少します。